

第 94 回規格会議

2014年12月16日に、第94回規格会議が東海大学校友会館（霞が関ビル）において開催されました。

今回は標準規格の策定1件、改定10件、技術資料の改定3件が、提案のとおり決議されました。本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。

また、ARIB STD-B62 1.0版の英語翻訳版が当会Webに2015年1月下旬掲載との説明がありました。



第 94 回規格会議の様子

第 94 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定の概要

規格番号	規格名等	概要
ARIB STD-T63 Ver.10.60 及び ARIB TR-T12 Ver.10.60	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものであり、第 93 回規格会議（2014 年 10 月開催）において 2014 年 6 月までに 3GPP が制定したリリース 4 からリリース 11（LTE-Advanced 仕様は含まない。）までの仕様及び技術資料をベースに Ver. 10.50 へ改定された。 今回の改定は、2014 年 9 月までに 3GPP が制定したリリース 4 からリリース 11（LTE-Advanced 仕様は含まない。）までの仕様及び技術資料に対応するように改定するものである。

規格番号	規格名等	概要
ARIB STD-T64 Ver.6.90 及び ARIB TR-T13 Ver.6.90	IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	<p>本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 MC-CDMA システムに関するものであり、第 93 回規格会議（2014 年 10 月開催）において 2014 年 7 月までに 3GPP2 が制定した仕様及び技術資料をベースに Ver.6.80 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、2014 年 9 月までに 3GPP2 が制定した仕様及び技術資料に対応するように改定するものである。</p> <p>なお、技術資料 ARIB TR-T13 については、新規規格の追加や既存規格の改定はないが、ARIB STD-T64 のバージョンアップに合わせてバージョンを Ver.6.90 に改定するものである。</p>
ARIB STD-T98 1.4 版	デジタル簡易無線局の 無線設備標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第 4 条第 1 項第 25 号に規定される簡易な無線通信業務を行う無線局において、無線設備規則第 54 条第 2 号に規定される 150MHz 帯及び 400MHz 帯のチャンネル間隔が 6.25kHz の簡易無線局の無線設備について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、移動範囲の拡大（海上利用の追加）が告示されたことに合わせて本標準規格に規定する開設区域に日本周辺海域を追加するものである。</p>
ARIB STD-T104 Ver.2.60	LTE-Advanced System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、いわゆる第 4 世代携帯電話システムである IMT-Advanced System に関する 2 つの標準規格の内の 1 つである LTE-Advanced System に関するものであり、第 93 回規格会議（2014 年 10 月開催）において 2014 年 6 月までに 3GPP が制定したリリース 10 からリリース 11 までの LTE-Advanced 仕様をベースに Ver.2.50 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、2014 年 9 月までに 3GPP が制定したリリース 10 からリリース 11 までの LTE-Advanced 仕様に対応するように改定するものである。</p>
ARIB STD-B63 1.0 版	高度広帯域衛星デジタル 放送用受信装置標準規格 (望ましい仕様)	<p>本標準規格は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送用受信装置の基本的な機能、定格及び性能など望ましい仕様を規定するものである。</p> <p>2014 年 7 月 3 日、超高精細度テレビジョン放送システムに関する省令・告示改正が施行された。また、7 月 31 日に開催された第 92 回規格会議において、この放送システムに関連する放送方式の ARIB 標準規格 (STD-B32、B44、B60、B61、B62 など) が改定・</p>

規格番号	規格名等	概要
		<p>策定された。</p> <p>本標準規格は、この新たな放送システムの受信装置に関する規格であり、本編 12 章、付録 4 つ、解説 2 つ、参考資料 3 つで構成されている。本編は、主に受信装置の基本構成、定格、仕様、性能、受信及び映像・音声などの信号処理と出力形式、双方向通信機能、ダウンロード機能などを規定している。</p>
<p>ARIB STD-B3 1.4 版</p>	<p>FM 多重放送の運用上の標準規格</p>	<p>本標準規格は、FM 多重放送の符号系列の構成、文字信号の送出、スクランブルを行う範囲、関連情報の送出手順と望ましい運用について定めたものである。</p> <p>今回の改定は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICS センター）が運営している FM 多重放送を活用した道路交通情報サービスにおいて、受信機でのデータ管理のために使用される番組索引の送出に関する規定及び付加情報送出頻度の目安の変更を行うものである。</p> <p>あわせて、放送法の施行規則等の一部改正する省令をうけて、準拠する省令の修正及び添付資料の追加を行う。</p>
<p>ARIB STD-B24 6.1 版</p>	<p>デジタル放送におけるデータ放送符号化方式と伝送方式標準規格</p>	<p>本標準規格は、デジタル放送におけるデータ放送の符号化方式及び伝送方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、ARIB STD-B62「デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式（第 2 世代）」第一編 第 3 部で規定された字幕・文字スーパー符号化方式「ARIB-TTML」を用いて、字幕・文字スーパーを伝送する方式を規定するために、第 10 章を追加するものである。</p> <p>TTML : Timed Text Markup Language</p>
<p>ARIB STD-B32 3.1 版</p>	<p>デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格</p>	<p>本標準規格は、3 部から構成されており、第 1 部はデジタル放送における映像信号と映像符号化方式を規定、第 2 部はデジタル放送における音声信号と音声符号化方式を規定、第 3 部はデジタル放送における伝送信号の多重化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、第 1 部では規定の明確化及び誤記訂正、第 2 部では V-Low マルチメディア放送の高音質化に係る国の技術基準整備（省令及び告示）を受けて、規定の追加・修正を行うとともに、超高精細度テレビジョン放送の音声符号化方式の一つである MPEG-4 AAC 方式の技術拡張を行うものである。</p>

規格番号	規格名等	概要
ARIB STD-B46 2.1 版	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送の伝送方式標準規格	<p>本標準規格は、移動体・携帯端末向け地上マルチメディア放送のうちセグメント連結伝送方式によるもの（ISDB-Tmm 方式及び ISDB-T_{SB} 方式の地上マルチメディア放送）の伝送方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、総務省令等の改正を受けて、第 2 部「VHF-Low 帯に適用するセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送の伝送方式」の規定のうち AC(Auxiliary Channel)信号の規定を見直し、地域の防災・安全情報の規定を追加するものである。あわせて、第 1 部「VHF-High 帯に適用するセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送の伝送方式」の省令等の記載を見直す。</p>
ARIB STD-B53 2.1 版	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送用受信装置標準規格（望ましい仕様）	<p>本標準規格は、移動体・携帯端末向け地上マルチメディア放送のうち、セグメント連結伝送方式によるものに関し、その受信装置の基本的な機能、定格及び性能を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、総務省の省令及び告示の改正を受けて、第 2 部「VHF-Low 帯に適用するセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送用受信装置」の規定において、高音質化のために音声復号処理に関する規定を追加するとともに、AC(Auxiliary Channel)信号の信号処理機能の規定に地域の防災・安全情報の信号処理機能の規定を追加するものである。</p> <p>また、第 1 部「VHF-High 帯に適用するセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送用受信装置」の規定に関しては、関連文書の告示の修正を行うものである。</p>
ARIB STD-B60 1.1 版	デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送における MMT による映像、音声、データ等のトランスポート方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、規定の明確化や誤記訂正等を行うものである。</p>
ARIB TR-B14 5.7 版	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、地上デジタルテレビジョン放送の放送局での運用及び地上デジタルテレビジョン放送受信機の機能仕様をとりまとめたものである。</p> <p>今回の改定は、第七編（送出運用規定）の事業者名及び TS 名を変更するものである。</p>